

バオバブ福祉会 ホーム空

2013年度事業報告 2014年度事業計画

☆2013年度【ホーム空】テーマ
これから地域で生活することを目指して！！

☆2013年度をふりかえって（成果が出たこと。課題として残ったこと。）

- ・ 風では月一回ホームで過ごす休日を設けた。夜間とはまた異なった入居者の一面が見れた。
- ・ 前々からファミリーより面談の希望あり対応が遅くなったことに対し指摘を受けた。
- ・ 面談により隠れていたニーズを掘り起こす事が出来た。
- ・ 服薬管理のミスが空・風ともにあった。
- ・ 入居者がインフルエンザにかかることなく過ごせた。
- ・ 設備面でクーラーの故障や防寒対策により冷暖房の買い替えをする。対応が遅れ入居者に迷惑をかけてしまった。建物の老朽化も問題。

☆2014年度【ホーム空】テーマ
より安全・安心な生活を目指して。

☆2014年度テーマを達成するための重点課題

- ① 入居者、家族のニーズに沿った支援を行っていく。（入居者・家族共に高齢に近づきこれから先の生活に対して不安があり、1日でも多くホームに泊まれる日を作ってほしい。等）
- ② 誰が見ても分かるような服薬管理の体制を作る。
- ③ 各スタッフのスキルアップ。（利用者が精神的・環境的に快適に過ごせるように勤める。）

☆2014年度重点課題を達成するための具体的な方策

- ① 風ではホームで過ごす休日を月2回に増やす。空でも休日利用希望が出ている。えるでHSの協力も得て日中サポートの人員を確保する。入居者が楽しく生活できる雰囲気作りが大
- ② 服薬管理のファイルを作成しホームと事務所で保管。ヘルパーやサポートスタッフへの情報提供用の用紙も作成、通院記録・お薬表と共にコピーして入居者ごとにつづる。
- ③ 薬の管理についても鍵のかかるところに個々に分けて保管することが望ましい。（ハード面引き継ぎの強化（テキストと説明）疑問があればその都度確認する。